

省エネルギーにはアモルファス！

# アモルファスモールド変圧器

負荷率が低い電気設備におすすめします！

- ・2014年トップランナー基準をクリア。
- ・アモルファス変圧器はヒステリシス損、渦電流損を大幅に軽減できるアモルファス合金鉄心(芯)採用。
- ・供給電圧は6.6kV～22kVの幅広いラインナップ(最大3000kVA)
- ・変圧器内部の温度上昇限度を65°Cに強化してコンパクトさを実現。

2014年トップランナー基準をクリアしています。

アモルファス変圧器はヒステリシス損、過電流損を大幅に軽減できるアモルファス合金鉄心(芯)を採用しています。

モールド変圧器は安全性、防災面の要求が多いオフィスビル、学校、病院で採用されています。

また、これらの施設は休日や夜間の負荷が少なく、普段の稼働時間も比較的短い場合が多く殆どの需要家の年平均稼働率(等価負荷率)は10%～20%です。

変圧器は使っていないまでも待機電力(無負荷損)が発生するため、無負荷損を低減することは、省エネ上大切です。

アモルファスモールド変圧器はアモルファス鉄心を採用することにより、無負荷損を大幅に低減し、真空注型法で製造されたモールドコイルにより優れたコロナ特性を達成しています。

さらに、国内データセンターでも多数採用され信頼性の高いこと立証されました。

なお、特別高圧(特高)22kV 3000kVAまでの製造実績があります。



**EIKOH**

New style technology

株式会社 栄 幸

〒612-0026 京都市伏見区深草堀田町10番地1  
京阪藤の森ビル事務棟3階  
TEL:075-647-3266 FAX:075-643-4681